意外に簡単!?

自施設で作成するRI遮蔽計算書
―診療用放射性同位元素の変更届と生成AIの活用―

謹　啓
　時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
この度、自施設における核種使用量の変更についての講演を開催をさせていただきます。
多くの御施設では業者に依頼して作成をされているとは思われますが、
自施設で行うことができ、また、生成AIを補助的に活用し、効率化する方法のご紹介を予定しております。
何卒ご視聴いただけますと幸いと存じます。

謹　白

開催日時　令和8年12月17日(木)　18:00～19:00

会　　場　WEB開催　（配信場所：リジェール松山）

司会　愛媛大学医学部附属病院 大西 恭平 先生

核種使用量の変更について

- 核種使用量の変更に関する届け出について
- 遮蔽計算書の考え方
- ChatGPTを活用した計算書の作成について
- 保健所との相談から得られたこと

…etc

スライドの冒頭を
上記より確認できます
視聴のご参考に
ご利用ください。
※音声はありません。

愛媛県立中央病院 放射線部 益田 翔太郎 先生

【 視聴方法 】

右記ＱＲコードから、メールアドレスの
入力をお願いいたします。
登録が完了しますと視聴用URLが
登録いただいたメールアドレスに届きます。

ミーティングID	937 9542 0285
パス	012345

主催　PDRファーマ株式会社

連絡先　PDRファーマ株式会社　中国四国支店
TEL　086-233-8138

＊個人情報につきましては、PDRファーマ株式会社において以下の目的で利用させて頂きます。予めご了承賜ります様お願い申し上げます。
1. 本研究会に関する情報等のご提供　2. 本件に関する先生とのご連絡